

卒業生から学ぼう①



本校にもいろいろな場所で頑張っている卒業生がたくさんいます。この夏休みに、昨年卒業し名古屋にあるトヨタ自動車元町工場、品質管理部検査課に一般就労したYさんが学校に来てくれました。職場での仕事の様子や寮生活など卒業後の生活についていろいろな話を聞くことができましたので紹介します。卒業生の話から、今、学校生活でどんなことを学んでいけばよいかを話し合うきっかけにしていいただければと思います。

卒業生
Yさん

一般就労(障害者雇用)

<仕事場>トヨタ自動車元町工場

<仕事内容>

完成した車の外装、内装の点検

<1日の過ごし方>日勤

4:00 起床・身支度・仕事の準備

5:20 会社の寮からバス又は
自転車で出勤

6:30 仕事開始

11:00 職場で昼食(昼休憩)

~15:15 仕事

16:30 寮帰宅

19:00~入浴・夕食(社員食堂、自炊、外食)

自由時間等

就寝

仕事でのやりがいは?

自動車製造の仕事が楽しい。
出来上がってきた車を最後に点検する部署なので、完成した車を取り扱うことができ、その仕事にやりがいを感じている。



賃金はどんなことに使っていますか?

休日に友達と名古屋の街に行き、買物や食事に使っています。



休日はどんなことをして過ごしていますか?

友達と名古屋の街に遊びに行ったり、趣味の写真を撮りに絶景スポットへ行ったりしています。

遠く離れたところで仕事をする事への不安はありませんか?

最初は不安でしたが、希望が丘高等特別支援学校の友達と一緒に就職したことが心強いです。また、職場の先輩方や部署のリーダーさんがいつも相談にのってくださるので、安心して生活、仕事ができています。

職場で配慮してもらっていることはありますか?

漢字が苦手なので、読み仮名をつけてもらうことで、対応できています。

進路先を決めるにあたって大切にされたことは?

高3の夏休みに、2週間、今の職場で体験実習ができ、そのときに車作りの楽しさを知りました。ここで働きたいと強く思い、進路先を決定しました。

学校生活との違いは?

学校にもルールがありましたが、トヨタの社員としても厳しいルールがあります。私生活でもしっかりと守り、トヨタという会社で働いていることを常に意識して行動するよう心掛けるようになりました。

学校でどのような力を身に付けるといいですか？

○挨拶、返事、報告

「ほうれんそう」→「報告・連絡・相談」は特に大切だと思います。例えば・・・仕事でミスをしたとき、分からないときなどは、隠さずに上司を呼ぶようにしています。



○コミュニケーション力

自分から挨拶をし、分からないことは積極的に聞きながら、率先して仕事をしていくようにしました。そうすることで、職場の方も快く教えてくれたり必要に応じてサポートしてくれたりするので、安心して仕事に取り組んでいます。

○体力

日勤、夜勤もあるので、思った以上に体力が必要だと思います。



学校時代からコミュニケーションをとることが得意でしたか？

高等部のときは自分から話すことはあまりできなかったです。



何か自分が社会的に変わるきっかけがありましたか？

4月の新入社員研修で出会った同期の友達が、積極的にガンガンいくすごい人で、その友達がしている行動を見て、いいなあと思って自分も積極的にやってみようと思いました。そうすると、職場の人ともうまく関わりながら仕事ができるようになってきました。

後輩へのメッセージをお願いします！

トヨタの新社長の佐藤恒司さんがよく話されるのですが、社会に出て挫折を恐れては先に進めない。
挫折を恐れず一步一步前を向いて頑張ってください。



僕もそう思います。実際、就職してすぐ、人間関係がつかなくてやめたいと思う時期がありました。でも周りに相談することで解決してもらい、今こうやって笑顔で報告ができています。皆さん大丈夫です。進路実現に向けて頑張ってください！



ミニ情報
Y君は高等部時代にも陸上部に所属していました。トヨタ自動車元町工場の陸上クラブにも入部し、12月に駅伝にも出る予定とのことです！

最後に・・・

初対面の私からの突然のインタビュー依頼に「いいですよ～」と快く応じてくれたY君。終始笑顔で生き生きと仕事や普段の生活について話をしてくれました。仕事の話をする彼の表情は誇らしげで、自分の仕事にやりがいと責任をもっているなあと頼もしく思えました。入社してすぐは、つらい時期もあったと聞きましたが、友達や職場の方々のサポートのおかげだけでなく、Y君の前向きに頑張ろうとする彼自身の努力があったからこそ乗り越えられたと思います。これからも川棚特別支援学校の後輩、職員一同応援しています！頑張ってください。

文責(中溝)

2学期の進路に関する行事予定(高等部)



高1	高2	高3
(9/9)福祉事業所合同説明会	(9/9)福祉事業所合同説明会	(9/9)福祉事業所合同説明会
(10月)職場見学	(9/11~29)進路面談	(9/29)実習出発式 (9月)求職登録 (企業、A型希望者)
(12/22)実習説明会	(12/22)実習説明会	(10/2~20)現場実習 (10/27)実習報告会 (11/6~24)進路面談



※行事の詳細は、担任からお知らせがありますので、御確認ください。

2・3学期の進路に関する行事予定(中学部)

中1	中2	中3
(10月)職場見学	(10月)職場見学	(9月)高等部体験入学 (10月)社会体験学習 (11月)三者面談 (1月)希望が丘高等特別支援学校 虹の原特別支援学校就業サービス科 入学者選考検査、合格発表

2・3学期の進路に関する行事予定(小学部)

小6(1月) 中学部授業体験

ご案内



桜が丘特別支援学校主催の研修会の案内です。桜が丘特別支援学校卒業生による講話と事業所ガイダンスが開催されます。

- 1 期 日 令和5年9月22日(金) 14:20~15:10
- 2 場 所 桜が丘特別支援学校プレイルーム(東彼杵郡川棚町下組郷386-2)
- 3 日 程
- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 14:20 | 会場集合完了 |
| 14:20~14:25(5分間) | 開会挨拶 |
| 14:25~14:40(15分間) | 卒業生講話 |
| 14:40~14:50(10分間) | 事業所からの説明①(佐世保布小物製作所様) |
| 14:50~15:00(10分間) | 事業所からの説明②(ふれあいキッチン・福むすび様) |
| 15:00~15:10(10分間) | 事業所からの説明③(ゆたかカレッジ長崎キャンパス様) |
- ※全事業所様の説明終了後に質疑応答の時間を設けます。

希望される方は9/12(火)までに担任までお知らせください

なるほど!

進路に関する気になるワード



本校卒業後の進路は大きく分けると「1 企業就労」「2 就労継続支援 A 型」「3 就労移行支援事業」「4 就労継続支援 B 型」「5 生活介護」に分かれています。それぞれのワードについて説明します。

サービス名等	サービスの説明
企業就労 <令和4年度 卒業生状況> エレナ早岐店 はさみ荘 富永 トヨタ自動車 ガスト早岐店 (計5名)	☆ <u>一般の企業に、障害者雇用枠で就労し、障害に対して配慮や支援をしてもらいながら、基本的には、一人で任された仕事を行います。</u> 雇用形態は、正社員、契約社員、パート等様々ですが、 <u>多くはパート契約になります。</u> 企業によっては、パートから正社員に登用されることもあります。企業就労した場合は、 <u>障害に対する一定の配慮(ジョブコーチや定着支援)はしてもらえますが、基本的に一人で仕事を行い、分からないことは自分で尋ねなければなりません。</u>
就労継続支援 A 型 <令和4年度 卒業生状況> たかはた (1名)	☆ <u>福祉施設の事業の一つ。利用者福祉サービスを提供する事業者との間で雇用契約を締結して、この契約に基づいて事業所で就労の機会を提供するものです。</u> この就労によって一般企業等での就労には結び付かなかつたけれど、もう少し支援があれば働けるといふ方に、 <u>働く場の提供や一般企業に向けた知識や能力の向上を図ります。</u> 職場内に就職指導員等の支援員が常駐し、いつでも支援を受けられる環境で仕事をすることができます。また、雇用契約を結ぶので原則としては <u>最低賃金(長崎県の現在の時給額853円)が保障されます。</u> また、就労扱いとなるため、障害福祉サービス「利用」であると同時に、ハローワークを通じての「就職」でもあります。そのため、 <u>就業・生活支援センター登録やハローワークの求職登録などの手続きが必要</u> になります。
就労移行支援 <令和4年度 卒業生状況> 対象者なし	☆ <u>様々な障害のある方の一般企業への就職をサポートする通所型の福祉サービスです。</u> <u>一般企業等への就労を希望する方に一定期間就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練等を行います。</u> 原則2年の利用期限があります。就労に必要な職業スキルや社会性、基礎生活力を身に付けるために事業所内での作業や企業に出向いての作業、他事業所での実習を行ったりします。また、就職活動のサポートとして一緒にハローワークに行くなど、 <u>適正に合った職場探しや就職後の定着支援なども行います。</u> 一般就労を目指して訓練を行う事業所なので基本的に工賃はありません。
就労継続支援 B 型 <令和4年度 卒業生状況> レインボー さとやま アビリティ ピコティー Link (計6名)	☆ <u>福祉施設の事業の一つ。</u> 一般企業等での就労が困難な方に、職業指導員や生活指導員の支援の下で <u>雇用契約を結ばないで、通所によって就労や生産活動の機会を提供する事業です。</u> <u>一般企業への就労に必要な知識・能力が認められた人には一般就労に向けての支援が行われます。</u> 業務は内職作業・作品制作から施設外就労や食事提供など事業所により多種多様で、生産活動で得た収益は利用者に工賃として支払われます。(B型の工賃は最低賃金を満たす必要がないため、施設ごとに異なります。)
生活介護 <令和4年度 卒業生状況> ライフ波佐見 第二長崎慈光園 (計2名)	☆福祉サービスの一つ。 <u>常時介護を必要とする人が安定した生活を営むために、主として施設にて食事、排せつなどの介護の他、創作活動や生産活動の機会を提供します。</u> サービス内容は事業所によって送迎・作業・学習・余暇活動・運動プログラム・機能訓練などが様々で <u>本人のニーズに合った施設選びが重要</u> になってきます。生産活動の対価として工賃が支払われるところもありますが、生活介護で行う活動は、就職のための技能習得や生活費を稼ぐことが一番の目的ではありません。

障害福祉サービス